



豊かな体験活動 特集3

先週末から急に気温が上がり、市内でも熱中症の危険性が徐々に高まってきました。学校ではエアコンを使用したり、こまめな水分補給や外遊びの際の帽子着用を呼び掛けたりしています。また、配付した通知にあった通り、体育の授業など、体を動かすことで熱中症の危険がある場合はマスクを外すよう呼びかけています。

今回は先週行われた音楽に関する体験活動の様子をお伝えします。

☆ 音楽鑑賞教室（全学年）

6月23日（木）に、打楽器アンサンブル「虹色音楽隊」の皆様をお招きして、音楽鑑賞教室を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上学年と下学年に分かれて実施しました。演奏会では、音楽の授業で鑑賞する名曲から、ジブリメドレーやディズニーメドレーまでいろいろな曲を演奏してくださいました。子どもたちは瞳を輝かせながら、ヴィブラフォン、マリリンバ、ドラム、スチールパン、それぞれの音色の違いや、美しい音色の響き合いを味わっていました。また、手拍子で演奏に参加するコーナーもあり、いろいろなリズムの楽しさを体感することができました。美しい音楽に触れながら、豊かな心情をはぐくんだみどりっ子たちでした。

保護者の皆様におかれましては、鑑賞料金の集金にご協力いただきありがとうございました。

☆ 琴出前授業（6年）

6年生は須賀川市から琴の先生をお招きして、日本の伝統楽器琴の出前授業を行いました。感染防止のため、学級毎、2日にわたって行いました。講師の先生から琴の歴史について教えていただき、昔から伝わっている日本の伝統文化について理解を深めることができました。その後、演奏の仕方を教わって一人1台ずつ実際に弾かせていただきました。琴は、柱（じ）と呼ばれる可動式の支柱を調節し、絃を弾いて音を出します。子どもたちは、3名の先生方に教えていただきながら、「さくらさくら」を上手にひくことができました。貴重な体験を通して、日本の伝統楽器に親しむことができました。

